



お元気ですか

志村 たかよし です

区長が本会議で

「『核の傘』は重要」と本音をポロリ

「核兵器廃絶」と言ったのにもかかわらず…

3月1日の第一回定例会本会議で区長が「『核の傘』は重要」と核抑止力論（核兵器があるから平和が守られるという考え）を肯定する答弁をしたので、私はビックリしました。

日本共産党の小栗智恵子議員が「世界が『核抑止力論』から脱却し、日本もアメリカの『核の傘』、つまりアメリカの核兵器の脅しによって日本の安全が守られるという誤った考え方から抜け出すよう強くアピールすることが大切だと考えるが」と

区長の見解を聞いたところ、先のような答弁をしたのです。

昨年4月のプラハでのオバマ演説を受け、人類と共存できない核兵器を廃絶してこうという機運が高まる中で、党区議団は、核兵器廃絶の世論を世界に広げるために広島と長崎の市長が主宰している「平和市長会議」への加盟を区長にくり返し求めてきました。

今年1月1日に、区長は「国際的に平和を求める機運が高まっており」「このような機運を高め、平和の尊さを広く内外に発信するため」として、「平和市長会議」に加盟しました。私たちは、心から歓迎するものです。

今年4月には「核安全保障サミット」が開かれ、5月には「核不拡散条約（NPT）再検討会議」がニューヨークで開かれます。

「平和市長会議」への加盟を機に「核兵器のない世界をめざす」という「宣言」を、中央区が内外にアピールする絶好のチャンスだと思います。

最近、区長は「核兵器廃絶、恒久平和」を口にしていたので期待していたのですが、つい本音がポロリと出てしまったのでしょうか。

「戦争無くすには、こん棒やナイフも無くさなければ…」との珍答も

さらに区長は、核兵器より通常兵器で殺されたの方が圧倒的に多いとしながら、「戦争を無くすには、こん棒やナイフも無くさなければ…」という見解を力説しました。なんとということでしょう！



長崎に投下された原子爆弾のキノコ雲

築地市場「移転」反対のための予算は「ムダ遣い」!?

区長「お金をかければ良いというものではない」

築地市場は、2兆円の経済効果を誇る中央区の地域経済の核であり、景気回復の要になっています。

都の調査では、築地の集客力は休日の上野動物園を超え、1日で3万3千人に達しているとのこと。

1日の本会議で小栗智恵子区議が「築地市場は地域の賑わいにとっても『現在地再整備』が最重要課題なのに、来年度予算では、現在地再整備実現に向けた取り組みの予算が全くないのは問題だ」と批判したところ、区長は「現在地再整備の立場は一貫している」としながら「税金のムダ遣いが言われている。お金をかければ良いというものではない」と「移転反対」の世論に水を差す答弁をしました。

本会議での日本共産党区議団の質問項目

【小栗智恵子議員】

- ①区長の所信表明について
- ②景気対策と雇用拡大策について
- ③「中央区まちづくり基本条例」について
- ④東京都の少人数学級実施と教育環境整備について
- ⑤きめ細かな子育て支援策について

【田辺七郎議員】

- ①築地市場問題の現状と中央区の取るべき姿勢について
- ②築地市場移転前提の環状2号線「地上化」計画と区の対応について
- ③勝どき5丁目の再開発計画への区民の要望と区行政の対応について
- ④大江戸線勝どき駅ホームの増設問題と周辺の再開発の規制について

冷たい雨の中、東京マラソン2010

2月28日、「東京マラソン2010」が開催され、約3万5千人が参加しました。



勝利への駆け引きが続きます



氷雨の中、佃大橋を走る先頭集団

写真は佃大橋付近で撮りました。氷雨のスタートでしたが、午後は陽が射し、みな楽しんでいました。



阿波踊りを踊りながらの集団=佃大橋上



パンダ（左側）も走っていました。